



嚶鳴同窓会報

編集発行所
990 山形市鉄砲町一丁目
15-64
山形県立山形西高等学校
嚶鳴同窓会
電話 41-3504
振替山形 5-995番

記念碑建立の実現を

母校跡地へ

会長 相沢 栄



それは明治三十五年女子師範・附属小・幼稚園とともに現在の市

民会館・保健所地へ設置され、附属小を中心に西に女子師範・高女、東に附属幼稚園が並び、一人の校長先生のもと一つになって、洵にこの地は本県における女子教育発祥の地でありました。

下が同じく摂政宮でありました時行啓され、再度に亘って御前授業天覧の榮譽を担った由緒深い土地でございます。

近藤哲様へ感謝状贈呈

今年度はこの会報を七月の幹事会で配布できるようにし、更に十月の総会で沢山の方々にお配りできるように計画致しました。このように年々皆様の数多い御意見によってますます親しみある同窓会に育ってまいりますことを心からうれしく思います。

さて、懸案でありました母校跡地へ記念碑を建立することについて、付属小同窓会ポブラ会とそと運びについて話し合っているところ

五月二十九日、東京プリンスホテルでの嚶鳴同窓会東京支部総会の席をお借りして、田中校長先生から近藤哲様への感謝状贈呈がなされました。

私達の先輩(高女七回卒)でいらつしやると共に、奈良女高師卒後母校で教鞭(国語)をとられたいにこやかな御あいさつに、列

又前会長高橋政様の義理の姉上様でいらつしやいます。前回の会報にありますが、多大の漢籍、書道の専門書等の蔵書を御寄附なさいまして、母校の図書館を豊に

近藤哲様よりご寄贈いただいた図書は左記の通りです。
下中弥三郎他編 書道全集 一巻〜二十五巻 平凡社
夏目漱石著 漱石全集 岩波書店 一巻〜十四巻
諸橋徹次著 大漢和辞典 大修館 一巻〜十二巻 大観文彦 大言海

同窓会の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。私と昔田慶恩先生の後を受けて、皆様の母校の校長に就任しました。皆様が築かれた輝かしい伝統を傷つけることなく、校運の一層の発展に尽力する所存です。前校長に寄せられたと同様のご支援をお願いいたします。

ごあいさつ

校長 田中 吉也



校に限ったことではありません。しかも、生徒の学力が向上すれば自然に解消される事情です。根本原因は、学力がもう一歩伸び悩んでいるためにそれに見合った進路先を選ばざるを得ないという消極性にある、と考えざるを得ません。学力の向上策を何よりも優先的に考えなければならぬので、

幸い、本校では昨年度と今年度の二年にわたって県教育委員会の指定により、「生徒の一層の学力伸張をはかるための学習指導のあり方」の研究に取り組んでおります。同窓会の皆様も事情をご理解の上、陰に陽に御鞭撻下さるようお願いいたします。

なお、学力の向上に併行して、クラブ活動の振興に力を入れていることは申すまでもありません。その成果として、過日の県高校総体では、軟式野球個人戦、優勝、バスケットボール、準優勝、バドミントン・ダブルス、三位、新体操、四位、陸上四百米リレー、四位、水泳、地区総合優勝、等の成績を挙げましたし、音楽部も広島での全日本合唱コンクールで九回目の金賞受賞を目指して頑張っておりますので、ご心下下さるようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様の一層のご健勝とご多幸をお祈りしてご挨拶いたします。

心に浮かぶままに

六月一日 於 西高第一体育館



在校生を前に講演中の石沢照子博士

旧性 松浦照子(松浦弁護士令嬢)昭和十九年第一高女卒、東京女子医大、東大研究室を経て、夫君公成氏と共に渡米研究、免疫学ロプリンE(IGE)の発見者として

お里帰り中の「世界の頭脳」石坂照子博士をお迎えしての講演は「母の娘として生まれたことが最も幸運なことでした。」と言われた御母堂の生活信条である。何事も真心こめて命がけ、それからあと

はクソくらえ。つまり、自分の努力に満足し、お返しを望むな。の言葉を御自分のものとし、科学者として、妻として、又母として、その気迫に満ちた半生をユーモアを交えて淡々と語られ、感銘深いものでした。

現在、華々しく脚光を浴びておいで博士の下積み時代の苦勞の数々、それにもめげぬ努力の結果が今日を成した。又、母としての気持の負目も、何事にもひたむきな姿勢と愛情をもって当たられる姿に、御息(現コロンビア大学院生)の賛同を得られたこと。後半には、東大在学中の校長先生との三四郎池でのエピソードや、御専門への質問までとび出し、なごやかな雰囲気の内、感謝と賞讃の拍手の鳴り止まぬ中を、爽やかな笑顔を残して会場を後にされた。(文責・堤)



感謝状をお受けになった後ごあいさつをなさる近藤哲様

新入会員を迎えて

昭和五十六年度の山形西高等学校卒業生の嚶鳴同窓会入会式は、六月六日、母校第一体育館において行なわれました。

相沢会長の挨拶の後、同窓会より新入会員への記念品(嚶鳴のタイタック...:徽章として使用する)の贈呈、評議員代表の歓迎のことば、と続き、これにこたえて石沢理恵子さんが新入会員を代表して挨拶。引き続き各級二名ずつの新幹事の委嘱、紹介、事務局よりの説明、連絡等があり、ここに新たな二七四名の嚶鳴同窓会員を正式に迎えたことになりました。

例年、入会式は卒業式(三月八日)の前日に行なわれて居りますが、一々ご案内はさし上げて居りませんが、多くの先輩会員のおいでを待ちしております。

山形西高第二十八回卒業生クラス幹事紹介(敬称略)

- 一組 大内 理加 古沢由美子
- 二組 高橋 恵子 松田 恵子
- 三組 工藤 紀子 渡辺香代子
- 四組 太田 裕子 斯波 広子
- 五組 小和田みどり 清野 江美
- 六組 太田 孝子 山川 裕子

57年度同窓会総会のご案内

富山県 富山山房 一巻〜四巻
岡山高陸他 書道講座 一巻〜二十六巻
雄山閣 下中弥三郎 和漢名家習字本大成 九巻〜二十五巻 平凡社
春日浩洞 三體千字文 春潮堂
井上恒一 唐拓孟法師碑 晚翠軒
松雲堂編集部 掌中以呂波韻大成 松雲堂

その他にも貴重な和綴本など合わせて百七十冊の書籍です。

富岡鐵齋 千字文 座右宝刊行会

安東聖空他 書のころろ 柏書房

鷹見芝香 新葉かな習字日本書館

尾上柴舟 仮名書道講話 文化堂

富岡鐵齋 千字文 座右宝刊行会



婦人少年室長講演会

六月二十四日、本校第二体育館で全校生徒を対象に「婦人と職業」というテーマで講演会を開催した。西高生の一人一人が豊かな職業観、勤労観をもち、しっかりとした人生設計をたてることができるようになることを目的として、進路指導課が計画実施したものである。

講師に、昭和二十五

年本校(当時山形第四高校)卒業で現山形婦人少年室長の岡田年氏を招き、約一時間お話を聞いていただいた。働ける女性の職業状況や働きやすいようにすべきであるの点、女性の職業について、心がかまえる、いろいろな数値を示しながら、

「真の男女平等とは」
一年 佐藤 聖子
女性の立場とは、どこに置かれているのだろうか。そんな事を考える一時間であった。この講演を機会に男性と女性の平等とは何か少しづつはあがって、わかつたような気がするが、わかつたような気がする。

「企業が女性に求めるものは」
二年 日野 恭子
今回の講演で最も興味を覚えたのは、企業が女子社員に期待するもの、O.L自身が必要とするもの、O.Lの間にずれがあるという事だ。O.Lは、専門知識や創造力・分析力を必要としている。企業ではそれらを求めたいのである。その辺に職業における女子の地位が端的に示されていると思えた。たしかに女子は、一般に家庭に縛られるというハンディがあり、男子に比べて仕事の量が減ることが多い。それだけでなく、職業に対する女性の意識に問題があったと思います。これからは女性も自

「自分の職業に誇りと自信を」
三年 松田 葉子
私は今、公務員が、一般企業か迷っている。結局は、安定している公務員が望ましいのだけれども、どんな職業についても、講師の方のような、自分の職業に、誇りと自信のもてる人間になりたいと思つた。

昭和四十八年に結成された嚶鳴合唱団は、今年で十周年を迎えました。記念行事として、ヨーロッパ演奏旅行を計画しました所、思いがけなく、パチカン宮殿を訪問し、ローマ法王の御前で演奏する栄を賜りました。抒情あふれる日本のハーモニを、ヨーロッパの空に響かせて参りたいと思つた。

「思い出一杯の香澄町校舎跡地に記念碑をたてたい」という長い間の希望が、ようやく実現されようとしています。

準備会は、第一回が六月二十九日に第二回を七月九日に開き、案をねわっています。多分、秋の総会には立派な記念碑の完成予想図を提示して、会員諸姉の承認を得る下ささい。

- 鬼籍簿
- 大14 高女 大川きくよ
 - 大7 高女 秋葉カクエ
 - 大10 女師本 木田 虎子
 - 大12 高女 垂石 つの
 - 昭9 女師本 床枝 喜代
 - 大5 高女 原田しげの
 - 大12 高女 齋藤まつ枝
 - 昭53 西高 大宮ひとみ
 - 昭55 西高 遠藤 裕子
 - 大11 高女 斯波 花子
 - 大15 高女 中川 綾子
 - 昭19 高女 遠藤きよの
 - 大11 高女 小松 君栄
- 会員御逝去のお知らせがあれば、弔電をお上げしております。葬儀に間に合うよう事務局までお知らせ下さい。
- (4)一三五〇四 西高内



風薫る五月二十九日、東京プリンスホテルのサンフラワーホールに於て支部総会が開催されました。参加者は来賓十名を含めて一九八名の大盛会でした。

さかのぼって昨年十二月六日、桜蔭会館にて、第一回評議員会が開かれました。大宮先生の支部長就任後初めての顔合せでしたが、先生のきまこまい心配りの中で、会は進行し、副支部長の神尾ひささんの司会によって常任委員十六名(会計・庶務・監査・記録各二名)が選出され、今後の東京支部の御尽力を約束されました。

さて、どのようにすれば沢山の会員の方々にアピールするのかわからないと検討した結果、服部公一氏に講演を依頼することに意見がまとまりました。その後も津田英語会の同窓会館をお借りして、前記採決事項等を行

「支部だより」
寒河江支部
鈴木 重
さくらんぼの里寒河江は目下最盛期に入り初夏の小さな可愛いルビーを一粒一粒いたわり天候を気にしながらの作業出荷と云う活気が街全体に満ち満ちています。一昨年は嚶鳴同窓会を当地で開催させて頂きました。それを機会に知らないままに生活していた当地の同窓の先輩後輩が急に親睦を深め得た事は大変うれしき事でした。そして大きな力がわいた様な感じがします。その節は行届かないことの多かった事は御許下さい。其の後各地の代表の方々のお力で名簿も出来規約の他の準備も出来ました。従来の寒河江支部を西村山一円の会としてより有力にそして親睦と信頼の出来る会でありたいと願いを込めて進めています。五月に発会の予定でござい

「合唱団結成十周年を迎えて」
団長 菅野真理子
決して平坦なものではありませんでしたが、こうして合唱団の活動が出来ましたのも、同窓会の皆様の、温い御支援の賜と存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

「いくわよーファイト」と元気な声がグラウンド一杯に響く。忘れかけていたことが自然に口に出る。声を聞く限り現役そのもの？動きもモトモトしくなくなった。平均年齢三十七歳の練習風景である。再び母校グラウンドでボールを手にするなんて誰も思わなかった。

「鬼籍簿」

東京支部総会開催

さかのぼって昨年十二月六日、桜蔭会館にて、第一回評議員会が開かれました。大宮先生の支部長就任後初めての顔合せでしたが、先生のきまこまい心配りの中で、会は進行し、副支部長の神尾ひささんの司会によって常任委員十六名(会計・庶務・監査・記録各二名)が選出され、今後の東京支部の御尽力を約束されました。

さて、どのようにすれば沢山の会員の方々にアピールするのかわからないと検討した結果、服部公一氏に講演を依頼することに意見がまとまりました。その後も津田英語会の同窓会館をお借りして、前記採決事項等を行

「支部だより」
寒河江支部
鈴木 重
さくらんぼの里寒河江は目下最盛期に入り初夏の小さな可愛いルビーを一粒一粒いたわり天候を気にしながらの作業出荷と云う活気が街全体に満ち満ちています。一昨年は嚶鳴同窓会を当地で開催させて頂きました。それを機会に知らないままに生活していた当地の同窓の先輩後輩が急に親睦を深め得た事は大変うれしき事でした。そして大きな力がわいた様な感じがします。その節は行届かないことの多かった事は御許下さい。其の後各地の代表の方々のお力で名簿も出来規約の他の準備も出来ました。従来の寒河江支部を西村山一円の会としてより有力にそして親睦と信頼の出来る会でありたいと願いを込めて進めています。五月に発会の予定でござい

「合唱団結成十周年を迎えて」
団長 菅野真理子
決して平坦なものではありませんでしたが、こうして合唱団の活動が出来ましたのも、同窓会の皆様の、温い御支援の賜と存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

「いくわよーファイト」と元気な声がグラウンド一杯に響く。忘れかけていたことが自然に口に出る。声を聞く限り現役そのもの？動きもモトモトしくなくなった。平均年齢三十七歳の練習風景である。再び母校グラウンドでボールを手にするなんて誰も思わなかった。

「鬼籍簿」

昭和五十六年度の部活の報告 後輩たちの活躍

昭和五十六年度 体育関係部対戦成績の概要
卓球部
東北大会出場
秋葉清美
秋葉・長橋組
復 秋葉・長橋組

職員動向

●転出
菅田慶恩 校長 社会 退職
高橋匡子 教諭 数学 福岡高
小原直子 教諭 英語 福岡高

「嚶鳴」—その由来について—

私共の心の拠り所嚶鳴同窓会の「嚶鳴」の由来を載せて欲しいという要望がありましたので、昭和三十五年発行の山形西高・校友会誌「嚶鳴」より、当時の校長庄司善助先生がご書下さいました巻頭言「嚶鳴」についてご紹介いたします。抜粋の掲載を謝申し上げます。

創立記念合唱コンクール 嚶鳴同窓会杯は二年六組へ

六月二十五日、母校は八十四回日の創立記念日を迎え、恒例の校内合唱コンクールが行なわれました。全学年が参加し、審査の結果、総合第一位と永田杯は三年一組が獲得。以下第二位は三年三組、第三位は二年六組。一昨年より設置された嚶鳴同窓会杯は二年六組に...

嚶鳴資料館紹介

嚶鳴資料館は、山形県立図書館より昭和三十六年に移築された石造書庫二階を利用し、旧職員、同窓生あるいはそのご遺族等より寄贈されたゆかりの品々を保管展示している施設である。母校は昭和十九年に校舍焼失という悲劇を経ているため、収蔵品は充実しているとは言い難いが、ご好意により...

さて訴えればいいのか、疑問だらけな協力と団結力によるものだと思ふ。あの時は、みんな「赤い機関車」になりきたらと思うし、そのおかげで総合第三位、嚶鳴同窓会杯も獲得できたのではないかと、私達が何か始めるたに、笑みをたたえ、暖かく見守って下さった担任小出先生に深く感謝したい。

資料館で目をひくのは沢山の写真である。明治三十三年山形市立高等女学校第一回卒業写真(旅籠町校舎)、明治四十年発行の創立五周年徒心得・修学旅行の葉(明治四十一年)等も若干ありガラスケース内に展示してある。旧女子職員着用の上衣、着物・袴をはじめ第一高女の冬制服、夏のグレイの制服は人体に着せ保存している。勤労働員中使用した作業衣(九円四十銭と書いた紙シール貼付)や繕いの目立つ紺のセーラーには当時の苦勞がしのばれ胸のつかれる思いがする。母校には歴代校長の肖像(写真)がない。是非複製額装して長く...



右 職員用上衣 近藤清丹 左 第一高女冬制服



書野ゆり様 紙ばさみ 肩かけカバン 折りたたみ小卓 (寄宿舎で使用)



見立千代様 立上履 右中央 通学用短靴

年記念絵葉書など貴重な写真が百葉余り、うち四十三点がパネルに複製され壁面に展示されている。大正二年修学旅行隊の列車が出発する写真の、車窓から身を乗り出して手を振る生徒と、袴に下駄履でこれを見送る生徒(下級生であろうか)の、賑やかな声まで聞こえてきそうな場面は、六十余年を経た今も変わらぬ女生徒の素質を伝える見飽きることはない。教科書は、明治・大正・昭和の三時代を網羅し二百余冊を所蔵している。英語のリーダーには片仮名で発音を書きこまれてあったり...

嚶鳴同窓会経常費決算書 (56年度)

Table with 5 columns: 項目, 当初予算額, 決算額, 増減(△), 摘要. Rows include 入会金, 会費, 雑収入, 計.

Table with 6 columns: 項目, 予算額, 流用額, 現計予算額, 決算額, 残高, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 名簿準備金, 予備費, 計.

差引残高 (収入決算額) (支出決算額) 1,204,032円 - 997,066円 = 206,966円 残金206,966円は基本金に繰り入れます。 昭和57年4月19日 上記の通り相違ありません。

金谷 睦子 榎森 房

嚶鳴同窓会経常費予算案 (57年度)

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 増減(△), 摘要. Rows include 入会金, 会費, 雑収入, 計.

Table with 6 columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 増減(△), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 名簿準備金, 予備費, 計.

嚶鳴同窓会基本金決算書 (56年度)

Table with 3 columns: 項目, 金額. Rows include 前年度より繰越し, 記念品代として経常費より, 総会の残金, 銀行利子, 計.

Table with 3 columns: 項目, 金額, 備考. Row: 1. ふくさ代(3,500円×44枚) 154,000 米寿のお祝として

差引残高 2,130,883円 - 154,000円 = 1,976,883円

Table with 2 columns: 校内理事, 編集委員. Lists names like 山口 頼子, 森谷由美子, 矢野 淑子, etc.

会務報告

第7号発行 (57. 2. 25) より第8号発行 (57. 7. 19) まで

- [総会関係] 57年2月16日 幹事会 予算・会場・催物・実行委員など審議... [評議員会・クラス幹事会] 5月13日 第1回評議員会... [名簿編集委員会] 57年2月18日... [会報編集委員会] 5月26日 第1回...

事務局だより

会員の皆様、お元気で御活躍のことと存じます。五月初旬の異常高温など、今年...

もあり、いろいろと行届かぬ点多いとは思いますが、会員諸師の高一層の御指導・御協力をお願い申し上げます。

維持費(年会費)納入お願い 卒業後十年は入会金より充当しますが、それ以後は、一クラス二、三〇〇円の会費を納入して下さい。

総会当番学年予定 昭和58年 昭39・40年卒 昭和59年 昭23年・24年卒 昭和60年 昭41・42年卒

編集後記 当8号より会報の発行を七月に変更。前年度の会計決算・会務報告、今年度の...